

県・市等の内水対策等の取り組み状況と課題

1. 米子市 都市整備部 道路整備課 6
2. 境港市 建設部 管理課 21
3. 松江市 都市整備部 河川課 27
4. 安来市 上下水道部 下水道課 29
5. 鳥取県 県土整備部 空港港湾課 31

県・市の内水対策等の取り組み状況、及び課題等の対応状況(令和3年度)

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
1	米子市 都市整備部(道路整備課)	1. 計画事業 祇園町地区内水排除計画 2. 計画年次 平成15年度～ 3. 計画箇所 米子市祇園町地区 4. 取り組み概要 高潮と降雨の同時発生により浸水被害が発生しており、平成15年度から平成16年度に貯水槽(鉄筋コンクリート構造)V=107.7m ³ 1基 及び排水ポンプ11kw5.0m ³ /min 1基を鳥取県が設置し、平成23年度より米子市が引き継いでいる。	現在設置された貯水槽及びポンプのみでは、地区全体の内水排除は十分ではなく、今後、上流域の流出流量の分散及びポンプ能力の向上を図る必要がある。 中海湖心が1.0mを超えた際(令和2年9月3日、4日の高潮)、護岸より漏水が認められたため、補修が必要である。	鳥取県が設置し、市が樋門管理委託を受託している別添図面の樋門のうちB-3の簡易樋門を除き、平成22年度、鳥取県において漏水を防ぎ水密性を高める工事を行った。 また、内水排除として平成23年度に道路横断管の設置工事を実施するとともに仮設ポンプを1基設置した。(B-1) 平成24年度からは2基設置を行なっている。(B-1、A-4) 令和3年度も2基設置予定(仮設ポンプ設置期間:6月～10月) 令和3年度から鳥取県において、樋門の電動化に係る工事を実施する予定となっている。(B-1、B-2、B-5、A-4、A-5)
2	米子市 都市整備部(道路整備課)	1. 計画事業 準用河川四反田川樋門設置事業 2. 計画年次 平成10年度～ 3. 計画箇所 米子市陰田町地区 4. 取り組み概要 中海の潮位上昇に伴う準用河川四反田川からの逆流防止のため仮設排水ポンプ設置を行った。	樋門を閉じた場合の内水排除	平成24年度から内水排除対策として仮設排水ポンプを1基設置 令和3年度も設置予定(仮設ポンプ設置期間:6月～10月)
3	米子市 都市整備部(道路整備課)	1. 計画事業 彦名町地区内水排除計画 2. 計画年次 平成28年度～ 3. 計画箇所 米子市彦名町地区 4. 取り組み概要 中海の潮位上昇に伴って樋門を閉めたことによる内水が原因で浸水被害が発生しており、内水排除のため仮設排水ポンプを設置している。	市役所から離れており、連絡を受けてから樋門、仮設排水ポンプを手動で操作するため、タイムラグが生じる。また、内水排除後再び操作をする必要がある。	平成28年度から内水排除対策として仮設排水ポンプを2基設置 令和3年度も設置予定(仮設ポンプ設置期間:6月～10月) 令和3年度、鳥取県にて仮設排水ポンプ①の樋門の補修を行った。

県・市の内水対策等の取り組み状況、及び課題等の対応状況(令和3年度)

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
4	境港市 建設部 (管理課)	<p>1. 計画事業 外江地区内水対策事業</p> <p>2. 計画年次 平成21年度～</p> <p>3. 計画箇所 境港市外江</p> <p>4. 取り組み概要 外江地区は、家屋が連担する住宅密集地ですが、護岸背後の地盤が低いために高潮時には、内水等による浸水被害をたびたび受けてきました。以前の高潮時の内水対策は、護岸背後地の排水路河口に設置されている集水柵に、移動式の水中ポンプ(仮設ポンプ)を設置して内水を排除してきましたが、これらの方法では、人員確保や稼働までに時間を要する等の問題点があったことから、これまでの問題点を解消するため固定式の内水排除ポンプ施設の整備を行い、内水対策に取り組んでいるところであります。</p>	<p>外江地区の内水対策については、固定式の内水排除ポンプ施設の設置により、これまでの高潮時の排水には対応できていますが、高潮と降雨が重なった時は、ポンプの容量が不足するため、移動式ポンプ(仮設ポンプ)の設置も必要となっていることから、今後の整備としては、公共下水道事業にあわせ、計画降雨に対応する雨水ポンプ場の早期整備が必要となっています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度:外江中央都市下水道最下流部にマンホール式水中ポンプ施設設置(設置:境港管理組合)(平成28年3月に境港市に移管) 平成23年度:外渡都市下水道最下流部にマンホール式水中ポンプ施設設置(設置:境港市) 平成29年度:外渡都市下水道最下流部に設置してある施設にポンプを増設。(設置:境港市) 令和2年度:外江地区の公共下水道の事業認可拡大を行うとともに、令和2年度に策定された「斐伊川水系流域治水プロジェクト」に、外江町の雨水ポンプ場の整備の位置づけを行った。
5	境港市 建設部 (管理課)	<p>1. 計画事業 西工業団地排水路改修事業</p> <p>2. 計画年次 平成24年度～</p> <p>3. 計画箇所 境港市西工業団地</p> <p>4. 取り組み概要 当該地区には、民間所有の水域貯木場があり、斐伊川本線(中海)との間において湖岸堤が未整備で開口状況であったことから、高潮時には背後地の工業団地や住居地域に、その影響が及んでいました。 このようなことから、平成22年9月に策定された斐伊川水系河川整備計画において、中海湖岸堤整備の短期整備箇所に位置づけられました。河川整備計画に基づき、湖岸堤が整備されることにより、中海と水域(貯木場)が締め切られることから、背後地域における現況の雨水排水系統を見直す必要が生じたため、本市では、現況の雨水排水系統調査を実施し、適切な排水ルートを決するとともに、新たな排水路や樋門整備を行っているところであります。</p>	<p>排水路及び樋門整備については、昨年度、南北方向の幹線となる排水路工事が完成したところであります。また、今年度は、東西方向の幹線となる排水路を接続する樋門整備を行い、その後、排水路を順次整備することにしていますが、中海湖岸堤短期整備箇所の整備がすでに完成していることから、早期の整備が必要となっています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度:西工業団地現況雨水排水系統調査・雨水基本設計 平成25年度:西工業団地雨水実施設計業務・樋門予備設計 平成26年度:樋門詳細設計 平成27年度:樋門改築工事(北側) 平成28年度～令和2年度:排水路改修工事(南北) 令和3年度:樋門新設工事(西側) 令和4年度～:排水路(東西)の整備を進めていく予定
6	境港市 建設部 (管理課)	<p>1. 計画事業 渡漁港周辺整備事業</p> <p>2. 計画年次 平成22年度～</p> <p>3. 計画箇所 境港市渡漁港周辺</p> <p>4. 取り組み概要 斐伊川水系では、河川河整備計画を基に国、関係自治体が連携し順次浸水対策を進めており、『渡漁港』は、斐伊川水系・中海湖岸堤整備箇所のうち早期整備を目指す短期整備箇所に位置づけられ、優先的に整備を進めてきたところであります。国事業である『渡漁港』の海側への移設(湖岸堤整備)により、中海からの直接的な浸水被害は解消されますが、渡漁港周辺地区は、「地盤が低いことによる浸水」や「道路が狭小」など、防災上の問題があることから、国が行う湖岸堤整備とあわせて、旧漁港を埋立、その敷地を活用し、「内水排除施設」や「周辺道路の拡幅」を行うことで、渡漁港周辺地区の安全で安心して快適な生活環境の実現を目指します。</p>	<p>内水排除施設については、平成30年度から排水機場の躯体工事に着手していますが、年次計画にそった予算の確保や交付金などの財源を確保する必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度～平成23年度:測量・設計・用地 平成24年度～平成27年度:湖岸堤整備(渡漁港移設) 平成28年度:旧渡漁港埋立 平成27年度～令和2年度:周辺道路拡幅工事 平成30年度～令和元年度:内水排除施設築造工事(本工) 令和2年度:ポンプ制御方式の見直し(台数制御→全速全水位制御) 「斐伊川水系流域治水プロジェクト」に内水排除施設(雨水ポンプ場整備)の取り組みの位置づけを行った。 令和3年度:内水排除施設築造工事(流入路工) 令和4年度:内水排除施設築造工事(ポンプゲート等)

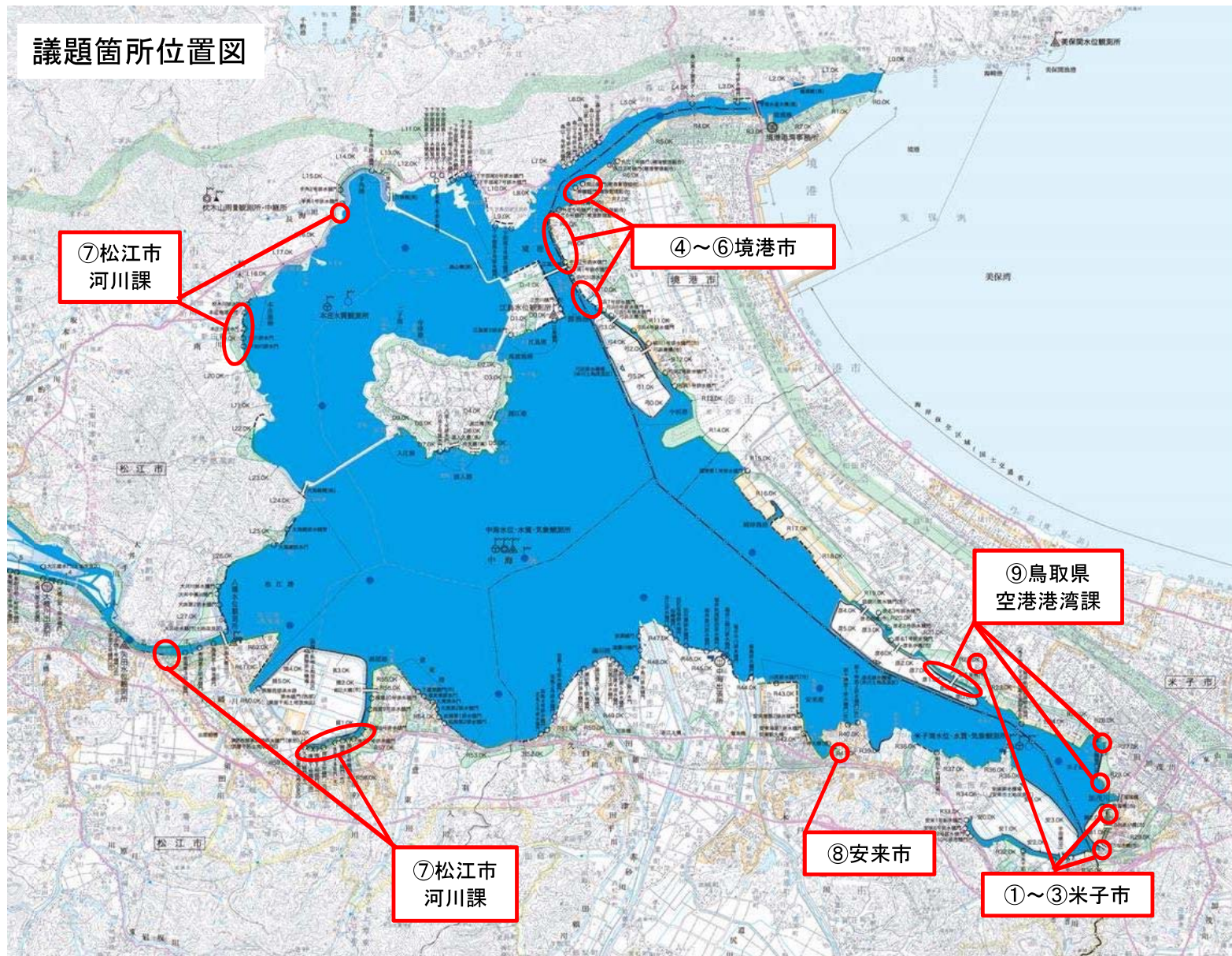
県・市の内水対策等の取り組み状況、及び課題等の対応状況(令和3年度)

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
7	松江市 (河川課)	<p>1. 計画事業 ①河川・排水路改良事業 ②下水道雨水事業</p> <p>2. 計画年次 ①通年 ②令和元～5年度</p> <p>3. 計画箇所 松江市東出雲町～美保関町</p> <p>4. 取り組み概要</p> <p>1) 過去に浸水被害のあった箇所や地元要望等に基づき、中海沿岸における普通河川等の内水対策を実施中。</p> <p>2) 治水対策(防災・安全)の一環として、中海に放流する普通河川の浚渫事業を継続して実施。 「松江市緊急浚渫推進事業計画(5か年)」を策定、令和2年度から年次的に実施中。</p>	<p>市内全域を対象とした事業であり、限られた財源の中では中海の計画エリアに集中して投資できないため、中海の湖岸堤整備や他事業と連携し、効果的に事業を進める必要がある。</p>	<p>1. 松江市上宇部尾町・新庄町(中海左岸, 国交省(干拓関連)), 新庄地区</p> <p>1) 河川整備</p> <p>①平地川(ブロック積護岸改修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H17～H28年度 河川事業による改修事業 L=413m ・R1～R2年度 圃場整備事業による河川改修事業 L=393m <p>②新川(ブロック積護岸改修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R1～R2年度 圃場整備事業による河川改修事業 L=471m <p>※. 圃場整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名: 新庄地区農地中間管理機構関連農地整備事業 事業主体: 島根県 事業期間: H30～R5年度 <p>2) 逆流防止施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27年度～ 逆流防止ゲート設置工事 <p>2. 松江市野原町・長海町(中海左岸, 国交省(干拓関連))長海地区</p> <p>1) 樋門整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年度 護岸整備に伴う樋門施工(出雲河川整備事務所) <p>※. H29年2月 樋門施設引渡し(国→市)河川課維持管理実施</p> <p>3. 松江市東出雲町下意東(西側)(中海右岸, (6)), 東出雲地区</p> <p>1) 樋門・雨水施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R1～R2年度 座頭川の樋門改修工事 <p>※. 都市計画道路揖屋馬潟線道路整備関連</p> <p>2) 雨水管渠・逆流防止施設整備, 排水機場改良</p> <p>H28年度～</p> <p>4. 河川浚渫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八東町(5河川), 美保関町(1河川) R2年度～

県・市の内水対策等の取り組み状況、及び課題等の対応状況(令和3年度)

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
8	安来市 上下水道部 (下水道課)	1. 計画事業 下水道雨水排水整備事業 南十神地区 2. 計画年次 平成25～令和元年度 3. 計画箇所 安来市南十神地区 4. 取り組み概要 1) 西ノ川水路と前ノ川水路を連結し下流で1本化を図る。 2) 中海の潮位上昇による逆流防止と洪水時の内水排除のためにゲートポンプを設置する。		H25～H26 調査設計 H26～H27 西ノ川前ノ川連結水路工事 西ノ川改修工事 H27～H28 ゲートポンプ製作 ゲートポンプ躯体下部工事 H28～H29 ゲートポンプ躯体上部工事及び据付 H28～H29 電気設備棟建屋工事及び電気設備工事 H29.10 ポンプ場供用開始 H29～R元 前ノ川改修工事
9	鳥取県 (空港港湾課)	【米子港】 (湖岸堤) ・短期整備区間は整備済み。 ・短中期整備区間のうち、中海・錦海かわまちづくり計画に関連する区間以外は整備済み。 ・短中期整備区間のうち、中海・錦海かわまちづくり計画に関連する区間は国土交通省が整備中(鳥取県も連携して港湾施設の棧橋撤去、新設整備を行っている)。 (移管) ・背後に港湾施設の無い地域の護岸の引き継ぎについて国土交通省から具体的な移管条件が示されており、移管条件を整理中。	【米子港】 (湖岸堤) ・中期整備区間の湖岸堤の設置位置や構造が未決定。 (移管) ・護岸の国土交通省への移管にあたり、具体的に示された移管条件の整理に期間等を要する。	【米子港】 (湖岸堤) ・中期整備区間の設置位置や構造について、引き続き国土交通省と調整を行う。 (移管) ・移管条件の整理を進めながら、引続き国土交通省と調整を行う。

議題箇所位置図



(別 表)

中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(米子市都市整備部道路整備課)

○内水対策の取り組み状況	
1. 計画事業名	祇園町地区内水排除計画
2. 計画年次	平成15年度～
3. 計画箇所(エリア)	米子市祇園町地区 (別途図面、写真を添付)
4. 取り組みの概要	高潮と降雨の同時発生により浸水被害が発生しており、平成15年度から平成16年度に貯水槽(鉄筋コンクリート構造) $V=107.7\text{m}^3$ 1基及び排水ポンプ 11kW $5.0\text{m}^3/\text{min}$ 1基を鳥取県が設置し、平成23年度より米子市が引き継いでいる。
○取り組みに対する課題等	
現在設置された貯水槽及びポンプのみでは、地区全体の内水排除は十分ではなく、今後、上流域の流出流量の分散及びポンプ能力の向上を図る必要がある。	
中海湖心が1.0mを超えた際(令和2年9月3日、4日の高潮)、護岸より漏水が認められたため、補修が必要である。	
○課題等に対する検討・対応状況(取り組みの進捗状況)	
鳥取県が設置し、市が樋門管理委託を受託している別添図面の樋門のうちB-3の簡易樋門を除き、平成22年度、鳥取県において漏水を防ぎ水密性を高める工事を行った。	
また、内水排除として平成23年度に道路横断管の設置工事を実施するとともに仮設ポンプを1基設置した。(B-1)	
平成24年度からは2基設置を行なっている。(B-1、A-4)	
令和3年度も2基設置予定(仮設ポンプ設置期間:6月～10月)	
令和3年度から鳥取県において、樋門の電動化に係る工事を実施する予定となっている。(B-1、B-2、B-5、A-4、A-5)	

【写真】

○ポンプ（承水路側から見て）



○ポンプ（道路側から見て）



○仮設排水ポンプ（承水路側より）



○仮設排水ポンプ（道路側より）



○仮設排水ポンプ（承水路側より）



○仮設排水ポンプ（道路側より）



○横断管設置



○横断管設置（詳細）

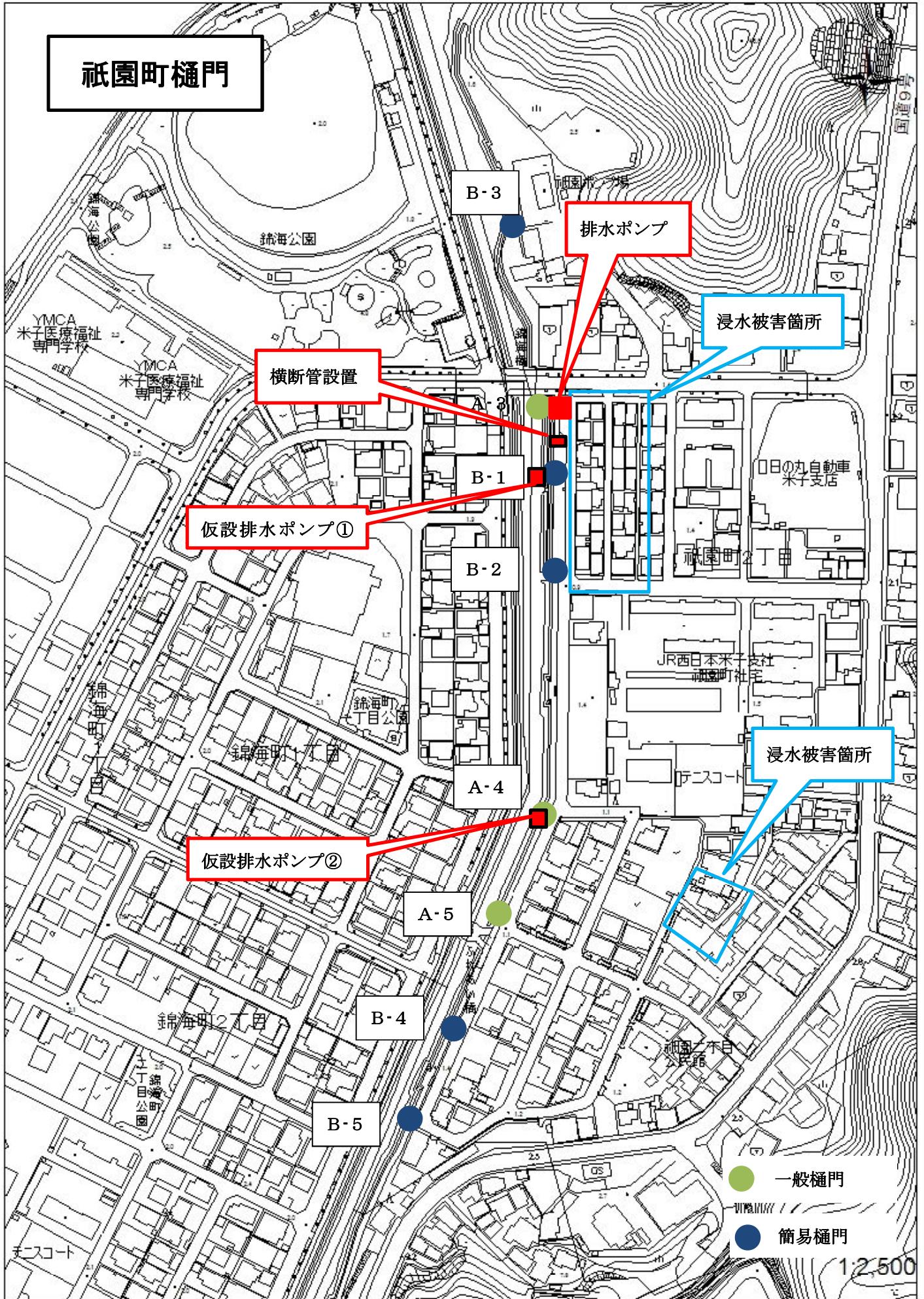


○護岸漏水状況（高潮時）



○護岸漏水状況 近景





(別 表)

中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(米子市都市整備部道路整備課)

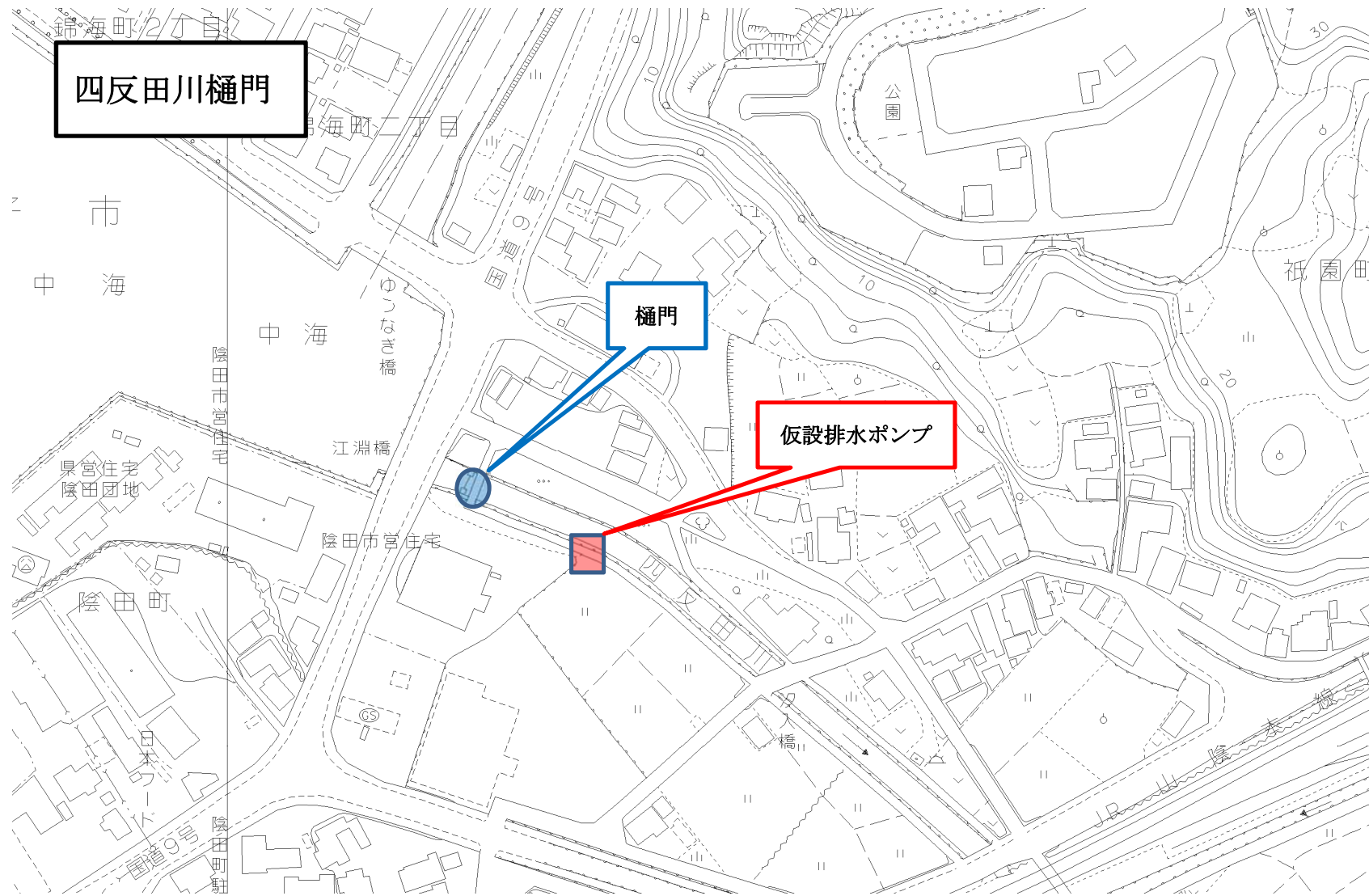
○内水対策の取り組み状況	
1. 計画事業名	準用河川四反田川樋門設置事業
2. 計画年次	平成10年度～
3. 計画箇所(エリア)	米子市陰田町地区 (別途図面、写真を添付)
4. 取り組みの概要	中海の潮位上昇に伴う準用河川四反田川からの逆流防止のため仮設排水ポンプ設置を行った。
○取り組みに対する課題等 樋門を閉じた場合の内水排除	
○課題等に対する検討・対応状況 (取り組みの進捗状況) 平成24年度から内水排除対策として仮設排水ポンプを1基設置 令和3年度も設置予定(仮設ポンプ設置期間:6月～10月)	

○樋門（下流から見て）



○仮設排水ポンプ





(別 表)

中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(米子市都市整備部道路整備課)

○内水対策の取り組み状況	
1. 計画事業名	彦名町地区内水排除計画
2. 計画年次	平成28年度～
3. 計画箇所(エリア)	米子市彦名町地区 (別途図面、写真を添付)
4. 取り組みの概要	中海の潮位上昇に伴って樋門を閉めたことによる内水が原因で浸水被害が発生しており、内水排除のため仮設排水ポンプを設置している。
○取り組みに対する課題等	
市役所から離れており、連絡を受けてから樋門、仮設排水ポンプを手動で操作するため、タイムラグが生じる。また、内水排除後再び操作をする必要がある。	
○課題等に対する検討・対応状況(取り組みの進捗状況)	
平成28年度から内水排除対策として仮設排水ポンプを2基設置 令和3年度も設置予定(仮設ポンプ設置期間:6月～10月) 令和3年度、鳥取県にて仮設排水ポンプ①の樋門の補修を行った。	

【写真】

○仮設排水ポンプ設置状況（中海側から見て）



○仮設排水ポンプ設置状況（道路側から見て）



○樋門・仮設排水ポンプ①（中海側より）



○樋門・仮設排水ポンプ①（道路側より）



○仮設排水ポンプ②（中海側より）



○仮設排水ポンプ②（中海側より）



彦名町樋門

米子中海病院
老人保険施設
あわしま

栗嶋神社

静の岩屋
八田姫宮

彦名町二区公民館

浸水被害箇所

浸水被害箇所

仮設排水ポンプ①

仮設排水ポンプ②

樋門

中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(境港市建設部管理課) NO.1

○内水対策の取り組み状況

- 1 計画事業名 外江地区内水対策事業
- 2 計画年次 平成21年度～
- 3 計画箇所 境港市 外江地区
- 4 取り組みの概要

外江地区は、家屋が連担する住宅密集地ではありますが、護岸背後の地盤が低いために高潮時には、内水等による浸水被害をたびたび受けてきました。以前の高潮時の内水対策は、護岸背後地の排水路河口に設置されている集水桝に、移動式の水中ポンプ(仮設ポンプ)を設置して内水を排除してきましたが、これらの方法では、人員確保や稼働までに時間を要する等の問題点があったことから、これまでの問題点を解消するため固定式の内水排除ポンプ施設の整備を行い、内水対策に取り組んでいるところであります。

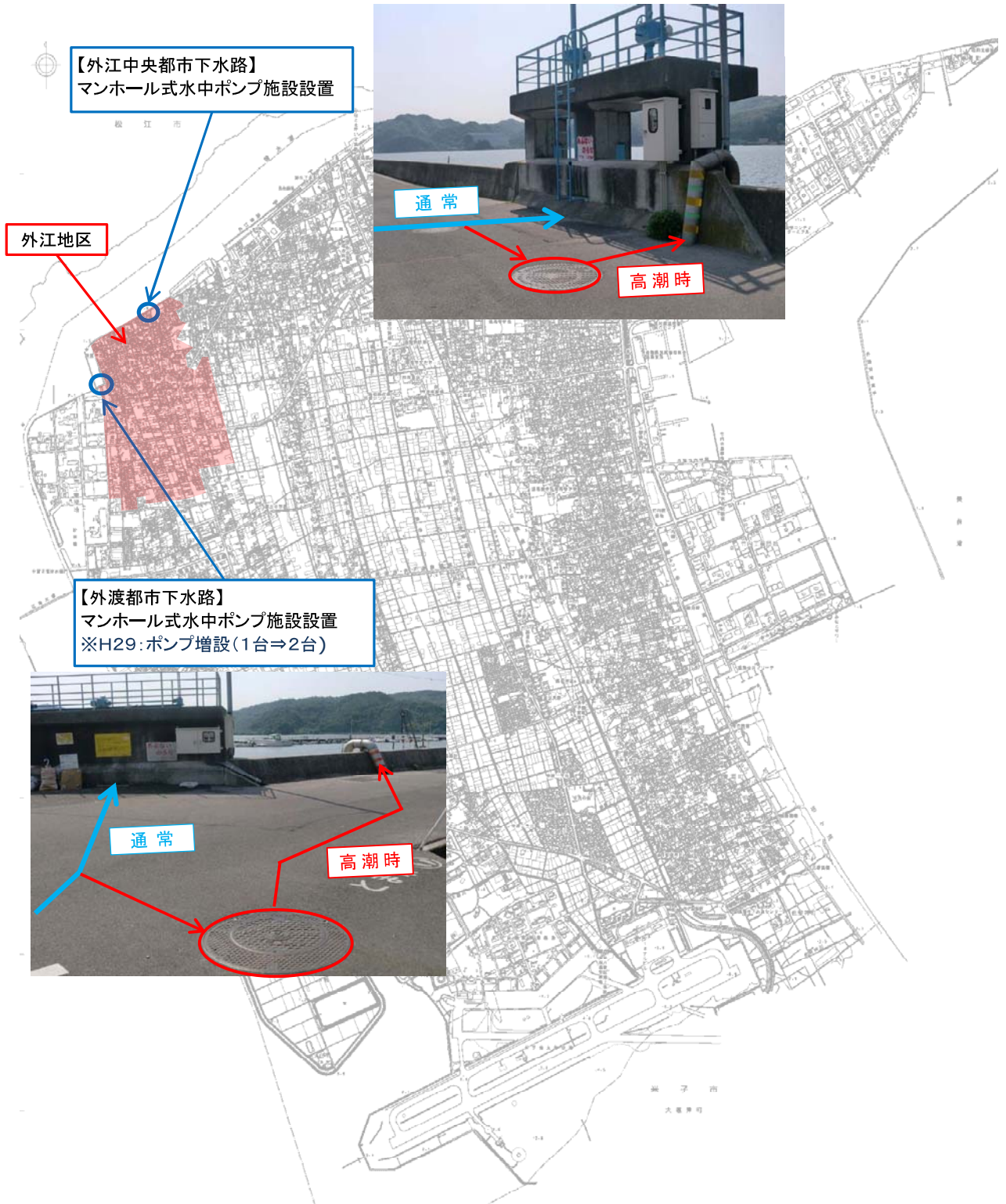
○取り組みに対する課題等

外江地区の内水対策については、固定式の内水排除ポンプ施設の設置により、これまでの高潮時の排水には対応できていますが、高潮と降雨が重なった時は、ポンプの容量が不足するため、移動式ポンプ(仮設ポンプ)の設置も必要となっていることから、今後の整備としては、公共下水道事業にあわせ、計画降雨に対応する雨水ポンプ場の早期整備が必要となっています。

○課題等に対する検討・対応状況(取り組みの進捗状況)

- ・平成21年度:外江中央都市下水路最下流部にマンホール式水中ポンプ施設設置
(設置:境港管理組合)
(平成28年3月に境港市に移管)
- ・平成23年度:外渡都市下水路最下流部にマンホール式水中ポンプ施設設置
(設置:境港市)
- ・平成29年度:外渡都市下水路最下流部に設置してある施設にポンプを増設。
(設置:境港市)
- ・令和2年度:外江地区の公共下水道の事業認可拡大を行うとともに、令和2年度に策定された「斐伊川水系流域治水プロジェクト」に、外江町の雨水ポンプ場の整備の位置づけを行った。

《外江地区内水対策事業》



中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(境港市建設部管理課) NO.2

○内水対策の取り組み状況

1 計画事業名 西工業団地排水路改修事業

2 計画年次 平成 24 年度～

3 計画箇所 境港市 西工業団地

4 取り組みの概要

当該地区には、民間所有の水域貯木場があり、斐伊川本線(中海)との間において湖岸堤が未整備で開口状況であったことから、高潮時には背後地の工業団地や住居地域に、その影響が及んでいました。

このようなことから、平成 22 年 9 月に策定された斐伊川水系河川整備計画において、中海湖岸堤整備の短期整備箇所に位置づけられました。

河川整備計画に基づき、湖岸堤が整備されることにより、中海と水域(貯木場)が締め切られることから、背後地域における現況の雨水排水系統を見直す必要が生じたため、本市では、現況の雨水排水系統調査を実施し、適切な排水ルートを決するとともに、新たな排水路や樋門整備を行っているところであります。

○取り組みに対する課題等

排水路及び樋門整備については、昨年度、南北方向の幹線となる排水路工事が完成したところがあります。また、今年度は、東西方向の幹線となる排水路を接続する樋門整備を行い、その後、排水路を順次整備することにしてはいますが、中海湖岸堤短期整備箇所の整備がすでに完成していることから、早期の整備が必要となっています。

○課題等に対する検討・対応状況(取り組みの進捗状況)

- ・平成 24 年度:西工業団地現況雨水排水系統調査・雨水基本設計
- ・平成 25 年度:西工業団地雨水実施設計業務・樋門予備設計
- ・平成 26 年度:樋門詳細設計
- ・平成 27 年度:樋門改築工事(北側)
- ・平成 28 年度～令和 2 年度:排水路工事(南北)
- ・令和 3 年度:樋門新設工事(西側)
- ・令和 4 年度～:排水路(東西)の整備を進めていく予定。

《西工業団地排水路改修事業》



H27: 樋門改築工事
H28~R2 : 排水路改修工事



斐伊川水系河川整備計画
短中期整備箇所
(H29~)

西工業団地

R3 : 樋門整備
R4~ : 排水路整備

斐伊川水系河川整備計画
短期整備箇所
(R1完成)

水域貯木場埋立
(R1~)



中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(境港市建設部管理課) NO.3

○内水対策の取り組み状況

- 1 計画事業名 渡漁港周辺整備事業
- 2 計画年次 平成 22 年度～
- 3 計画箇所 境港市 渡漁港周辺地区
- 4 取り組みの概要

斐伊川水系では、河川河整備計画を基に国、関係自治体が連携し順次浸水対策を進めており、『渡漁港』は、斐伊川水系・中海湖岸堤整備箇所のうち早期整備を目指す短期整備箇所に位置づけられ、優先的に整備を進めてきたところであります。

国事業である『渡漁港』の海側への移設(湖岸堤整備)により、中海からの直接的な浸水被害は解消されますが、渡漁港周辺地区は、「地盤が低いことによる浸水」や「道路が狭小」など、防災上の問題があることから、国が行う湖岸堤整備とあわせて、旧漁港を埋立、その敷地を活用し、「内水排除施設」や「周辺道路の拡幅」を行うことで、渡漁港周辺地区の安全で安心して快適な生活環境の実現を目指します。

○取り組みに対する課題等

内水排除施設については、平成 30 年度から躯体工事に着手していますが、年次計画にそった予算の確保や交付金などの財源を確保する必要があります。

○課題等に対する検討・対応状況(取り組みの進捗状況)

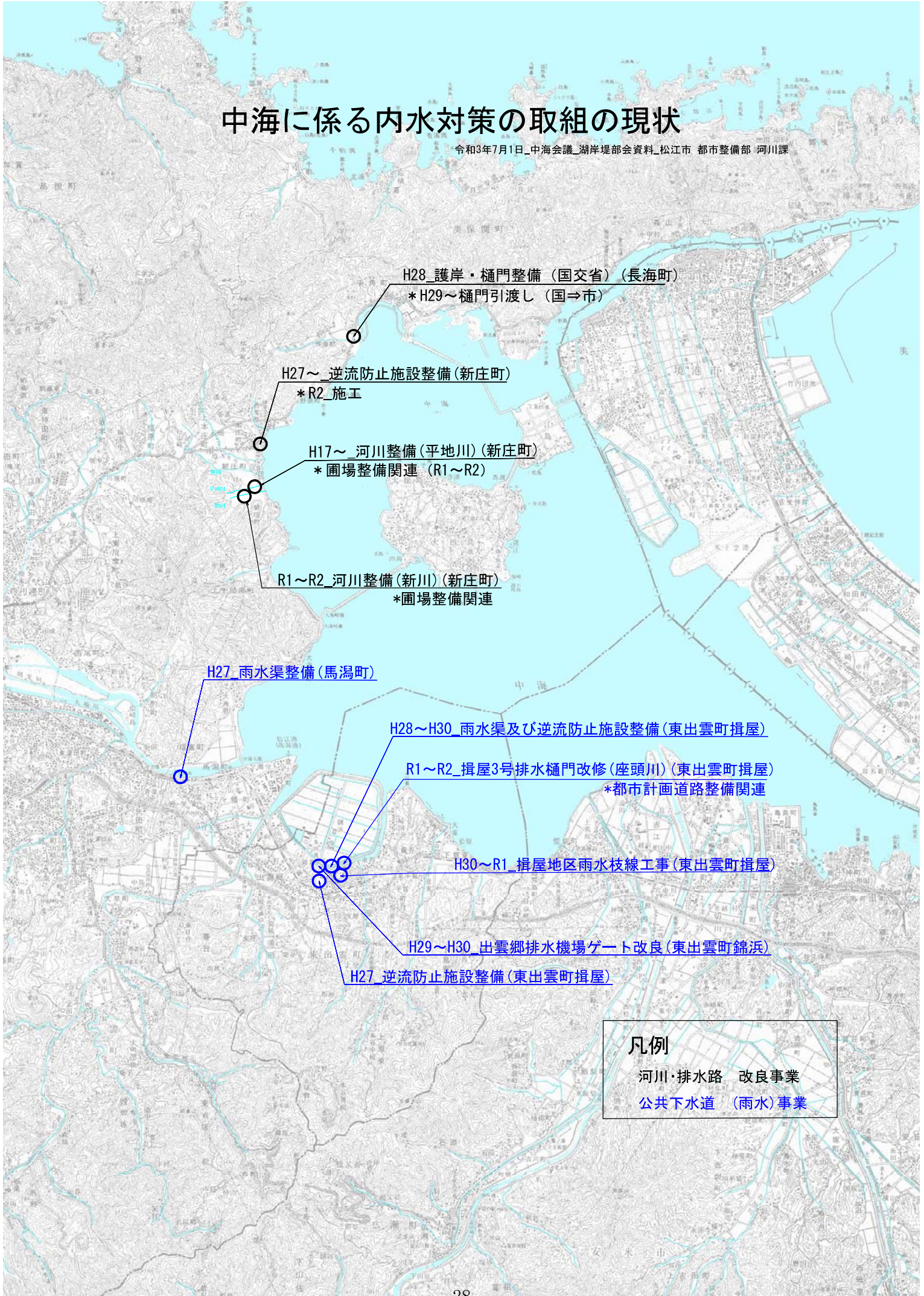
- ・平成 22 年度～平成 23 年度:測量・設計・用地
- ・平成 24 年度～平成 27 年度:湖岸堤整備(渡漁港移設)
- ・平成 28 年度:旧渡漁港埋立
- ・平成 27 年度～令和 2 年度:周辺道路拡幅工事
- ・平成 30 年度～令和元年度:内水排除施設築造工事(本体工)
- ・令和 2 年度:ポンプ制御方式の見直し(台数制御⇒全速全水位制御)
「斐伊川水系流域治水プロジェクト」に内水排除施設(雨水ポンプ場整備)の取り組みの位置づけを行った。
- ・令和 3 年度:内水排除施設築造工事(流入路工)
- ・令和 4 年度:内水排除施設築造工事(ポンプゲート等)

《渡漁港周辺整備事業》



中海に係る内水対策の取組の現状

令和3年7月1日_中海会議_湖岸堤部会資料_松江市 都市整備部 河川課



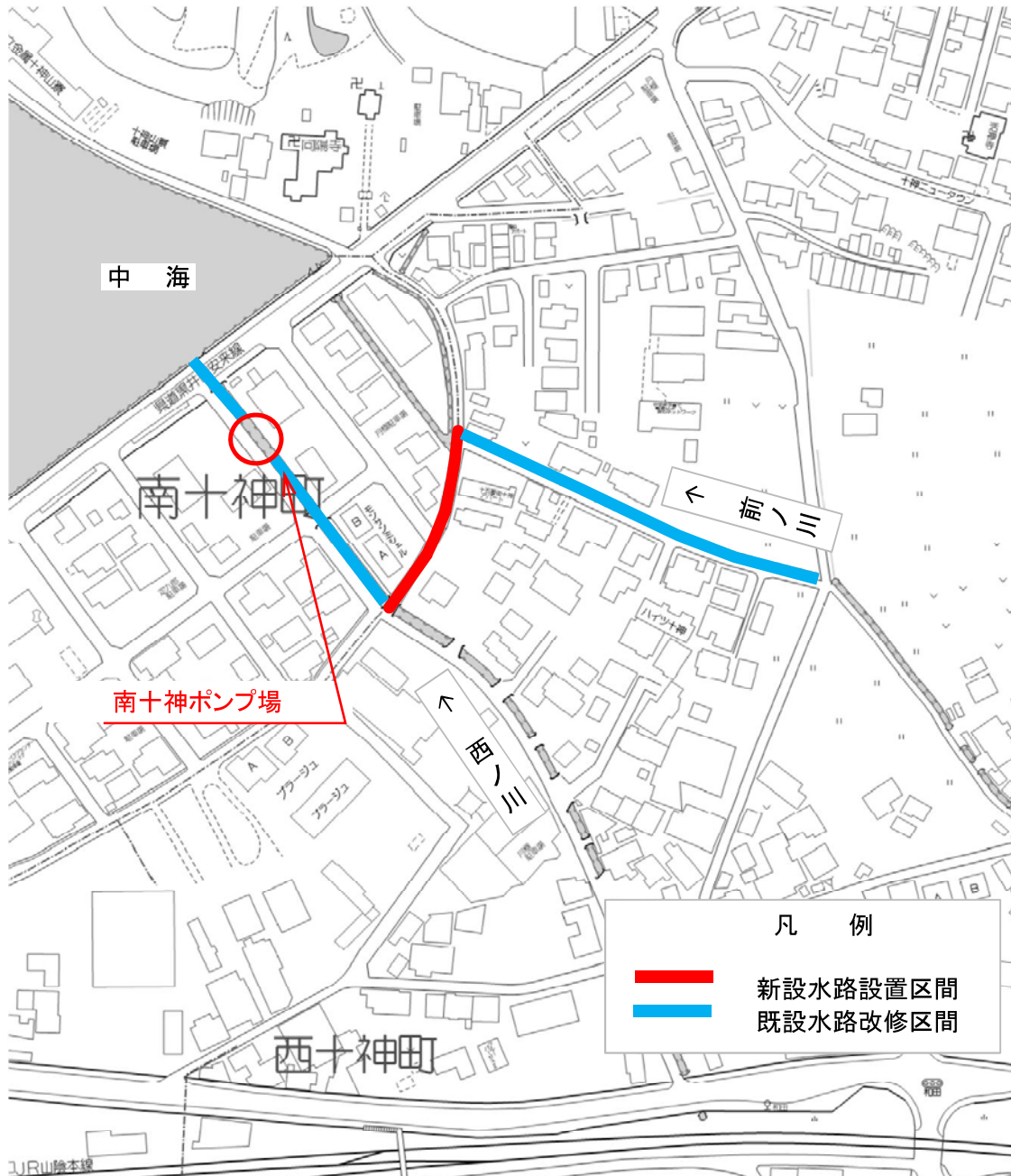
(別 表)

中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(安来市 上下水道部 下水道課)

○ 内水対策の取り組み状況	
1. 計画事業名	下水道雨水排水整備事業 南十神地区
2. 計画年次	平成25年度 ～ 令和元年度
3. 計画箇所	安来市 南十神地区 (別添位置図を参照)
4. 取り組みの概要	<p>1) 西ノ川水路と前ノ川水路を連結し下流で1本化を図る。</p> <p>2) 中海の潮位上昇による逆流防止と洪水時の内水排除のためにゲートポンプを設置する。</p> <p>H25～H26 調査設計</p> <p>H26～H27 西ノ川前ノ川連結水路工事 西ノ川改修工事</p> <p>H27～H28 ゲートポンプ製作 ゲートポンプ躯体下部工事</p> <p>H28～H29 ゲートポンプ躯体上部工事及び据付</p> <p>H28～H29 電気設備棟建屋工事及び電気設備工事</p> <p>H29.10 ポンプ場供用開始</p> <p>H29～R 元 前ノ川改修工事</p>
○ 取り組みに対する課題等	
○ 課題等に対する検討・対応状況 (取り組みの進捗状況等)	

下水道雨水排水整備事業 南十神地区 位置図



(別 表)

中海に係る内水対策の取り組みの現状と課題、及び対応状況

(鳥取県 空港港湾課)

<p>○ 内水対策の取り組み状況</p> <p>【米子港】</p> <p>(湖岸堤)</p> <ul style="list-style-type: none">・短期整備区間は整備済み。・短中期整備区間のうち、中海・錦海かわまちづくり計画に関連する区間以外は整備済み。・短中期整備区間のうち、中海・錦海かわまちづくり計画に関連する区間は国土交通省が整備中（鳥取県も連携して港湾施設の栈橋撤去、新設整備を行っている）。 <p>(移管)</p> <ul style="list-style-type: none">・背後に港湾施設の無い地域の護岸の引き継ぎについて国土交通省から具体的な移管条件が示されており、移管条件を整理中。
<p>○ 取り組みに対する課題等</p> <p>【米子港】</p> <p>(湖岸堤)</p> <ul style="list-style-type: none">・中期整備区間の湖岸堤の設置位置や構造が未決定。 <p>(移管)</p> <ul style="list-style-type: none">・護岸の国土交通省への移管にあたり、具体的に示された移管条件の整理に期間等を要する。
<p>○ 課題等に対する検討・対応状況（取り組みの進捗状況等）</p> <p>【米子港】</p> <p>(湖岸堤)</p> <ul style="list-style-type: none">・中期整備区間の設置位置や構造について、引き続き国土交通省と調整を行う。 <p>(移管)</p> <ul style="list-style-type: none">・移管条件の整理を進めながら、引き続き国土交通省と調整を行う。